

会場案内



〒101-8324 東京都千代田区神田駿河台3-11-5

🚶最寄り駅: 東京メトロ 新御茶ノ水駅



〒989-2208

宮城県亶理郡山元町つばめの杜一丁目8番地

🚶最寄り駅: JR常磐線 山下駅から徒歩1分

🚗お車の方: 常磐自動車道 山元ICから5分

講師陣 (一部紹介)

山西 潤一

富山大学人間発達科学部 名誉教授 / 富山県教育工学研究会 会長 / 富山インターネット市民塾 理事長 / 富山県青少年安心安全ネット利用促進連絡会 座長 / 教育ネットワーク情報セキュリティ推進委員会 委員長

原 克彦

目白大学メディア学部メディア学科 教授 / 2012年より福島県新地町学校ICT活用協議会アドバイザー・ICT支援員普及促進協会 評議員

稲垣 忠

東北学院大学文学部 教授 / 日本教育工学協会 常任理事 / 文部科学省「教育の情報化に関する手引」作成検討会 委員 / 2015年より福島県新地町学校ICT活用協議会アドバイザー

森 仁市

元飯館村立臼石小・新地町立福田小・新地町立新地小 校長 / 株式会社夢デザイン総合研究所 取締役上席研究員
2011年度総務省の実証事業(絆プロジェクト)に参加

三枝 勲

教育情報化コーディネーター 2級 / ネットいじめ対応アドバイザー認定 / 東京都公立小中学校 ICT教育環境整備支援事業(出前ICT環境整備支援事業・ICTアドバイザー事業) ICT支援員管理者 / 板橋区ICT支援員事業 プロジェクトマネージャ

木村 裕文

株式会社夢デザイン総合研究所 代表取締役 / 福島県新地町学校ICT活用協議会 コーディネーター
2017年度より原発避難区域の帰還事業に伴う福島12市町村に対するコーディネート
熊本地震に伴い、熊本県内の小中学校、高校におけるICT利活用のコーディネート

協賛企業 (順不同)

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 / リコージャパン株式会社 / 新地町教育委員会

マクセル株式会社 / 株式会社コードタクト / 株式会社教育ネット / 株式会社グレートインターナショナル

問い合わせ先

ICT支援員普及促進協会

事務局: 株式会社夢デザイン総合研究所内 <http://www.dreamdesign.co.jp>

電話: 0244-26-6617(担当: 三枝・村畑)

ICT支援員普及促進協会

Association of Promoting for the
Spread of ICT Supporter in Japan

ICT支援員認定講座(ブロンズ・シルバー)

夏期講習会 (10講座開催)

期間: 2019年7月24日(水)～8月21日(水)

コース: ブロンズ・シルバーともに5日程10コース(午前・午後)

信頼と自信の獲得を。

～ICT支援員の普及促進のために～

ICT支援員.com

🔍 検索

ICT支援員認定資格(ブロンズ・シルバー)取得・夏期講習会のお知らせ

この度、日本におけるICT支援員の地位向上、労働環境・条件の最適化、スキルアップを図り、孤立しがちなICT支援員の相談窓口となるために、**ICT支援員普及促進協会**(Association of Promoting for the Spread of ICT Supporter in Japan／APSISJ)を設立いたしました。

同時にICT支援員とICT支援員業務を行う事業者や、ICT支援員になりたい、こんな仕事をしたいと希望する人たちのために「**ICT支援員.com**」というWEBサイトをたちあげました。

そこで、当協会では今夏、当協会の発行するブロンズ・シルバー資格を取得できる夏期認定講習会を開催します。

ぜひ、多くの方の参加をお待ちしております。

期間	2019年7月24日(水)～8月21日(水)
コース	ブロンズ・シルバーともに5日程10コース(午前・午後)

取得条件と取得後の資格環境

ブロンズ	取得条件 3時間+1時間(50分) サテライト受講可能 環境 ICT支援員の仕事の内容を理解 雇用された後OJTが必要
シルバー	取得条件 (3時間+1時間(50分))+(4時間)+(3時間+1時間(50分)) 環境 利活用の状況、学校で導入されているハードソフトを理解 雇用された後OJTが必要
ゴールド	取得条件 現場勤務経験あり1年以上 / 講座・講義の指導経験あり 環境 現場のICT支援員経験者 ITCEの「ICT支援員」資格相当
プラチナ	取得条件 現場勤務経験あり3年以上 / 講座・講義の指導経験あり 環境 現場のICT支援員経験者 ITCEの「ICT上級支援員」資格相当

※ゴールド・プラチナは現在準備中です。

ブロンズの取得方法

本会場またはサテライト(午後のみ)で行われる講習を受け、試験後に認定証が配られます。

シルバーの取得方法(3日間受講)

本会場で行われる講習を、**1日目にブロンズ講座を受けて、2日目と3日目の講習と試験を受けた後に認定証が配られます。**

講習内容

	1日目 ブロンズ	シルバー 共通	2日目 シルバー	3日目 シルバー
1時間目	ICT支援員の仕事内容 - 学校でのICT利活用の現状 - 学校におけるICT支援員の現状・位置付け - ICT支援員の仕事内容 - 学校の年間の動き		教室でのICT機材(活用事例) - 電子黒板の種類と周辺機器 - タブレットの種類と特徴(OSの違い) - 実機を触ってみる	遠隔授業の現状と対応 - 遠隔授業の現状(都市部・中山間地域) - 利活用の事例紹介 - 実機を触って遠隔授業体験 - 遠隔授業の可能性と課題のまとめ
2時間目	ICT支援員が意識すべきこと - 注意すべきこと・仕事の範囲 - 守秘義務(児童生徒、教職員、学校) - 情報モラル		使うソフトの利活用(活用事例) - 学習支援ツールの種類と利活用事例 - 発表・思考ツールの種類と利活用事例 - ソフトウェアを触ってみる	ネットワークへの接続設定と基礎 - タブレットの校内LAN(AP)への接続 - 学校ネットワークへの接続設定と注意事項 - 実機を見ながらの課題確認と解決方法
3時間目	ICT支援員の仕事 - 管理する機材、ソフト、ネットワークの基礎 - 利活用の工夫とアイデア - 授業支援と校務支援 - 年度更新作業・夏季休暇中の作業 - 不具合対応の方法と心構え		多様な授業支援への準備と心構え - 授業支援の様々な課題 - 授業支援での利活用事例から学ぶこと - 授業支援の方法論の提案 - 授業支援時の不具合対応 - プログラミング教育と英語教育への対応	学校の情報発信の現状と課題 - 学校の情報発信、ホームページ管理 - 著作権とクリエイティブコモンズ - 学校、保護者に対する情報モラル教育 - 教育委員会、自治体のセキュリティポリシー - 情報発信の不具合対応
4時間目	確認テスト(認定試験) - 確認テスト(認定試験)30分 - 協会の紹介と今後取得できる情報・サービス - 相談窓口と仕事情報(求人関係)		スマートスクール時代の校務支援 - 校務支援の様々な課題 - 校務支援での利活用事例から学ぶこと - 校務支援の方法論の提案	確認テスト(認定試験) - 確認テスト(認定試験)30分 3級認定者が取得できるサービス・SNS - 相談窓口と仕事情報(求人関係)

※講習内容は現在、詳細を検討していますので、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

講習日程

「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画(2018～2022年度)」を支えるICT支援員資格者育成ブロンズ(1日講習)からシルバー(3日講習)の認定証を、下記期間中の講習会で手に入れることができます。5つの日程及び午前・午後の計10パターンからご自身の予定に合わせて講習日が選べます。

※希望者が少ない期日の講習は変更をお願いする場合があります。

コース	日程	
ブロンズ 認定コース (半日)	A日程	7月24日(水)
	B日程	7月27日(土)
	C日程	7月30日(火)
	D日程	8月2日(金)
	E日程	8月19日(月)
シルバー 認定コース (半日×3日間)	A日程	7月24日(水) ～ 7月26日(金)
	B日程	7月27日(土) ～ 7月29日(月)
	C日程	7月30日(火) ～ 8月1日(木)
	D日程	8月2日(金) ～ 8月4日(日)
	E日程	8月19日(月) ～ 8月21日(水)

	午前の部	午後の部
1時間目	9:30～10:10	13:30～14:10
2時間目	10:15～10:55	14:15～14:55
3時間目	11:05～11:45	15:05～15:45
4時間目	11:50～12:20	15:50～16:20
解答と解説	12:20～12:30	16:20～16:30



講習及び試験・認定証交付費用

ブロンズ取得	1日講習 / 試験 / 認定証交付 / 年会費費用	8,000円(税込)
シルバー取得	3日講習 / 試験2回 / 認定証交付 / 年会費費用	23,000円(税込)

申込み方法

<http://ICT支援員.com> よりお申込みください。

認定証には顔写真を使います。JPEG形式 解像度350dpi(程度)の顔写真をご用意ください。